FIWC
Friends International Work Camps
関西委員会

定例委員会報告

2002.3

参加者：劉成道、西村麻里、藤山恭子、西尾雄志、槻美代子、的野博記、ヤン・ヒョンミン、吉森晃子、加藤佳子、立花恵美、柳川義雄、福田きよ子、福田まや、今村忠生、須川浩和、坂口一道、入澤隆一、青山哲也、中西章文、松本モト、徳永なつ、以上21名（2002年3月16日交流の家にて）

◯中国キャンプ報告

2月19日から3月19日まで中国広州付近にあるハンセン病快復者収容村ヤンケン村にてワークキャンプを行いました。このキャンプは関西委員会と韓国に拠点を持つワークキャンプ団体Peace　Campと合同で行いました。参加者は総勢24名でした。シャワー室設置を中心に建物外壁のペンキ塗り作業、村の清掃なども行いました。ワークの他に茶話会などのイベント行い村の方々と交流を行いました。フリーデーには、広州中心部に出て広報活動を行いました。

参加者の感想

加藤佳子　周りの人と親密に接することができて良かった。ワークも楽しんで行えた。

立花恵美　村に遊びに来たたくさんの子供達と手遊びを一緒にしたのが感動的でした。

西尾雄志　地味だったがとてもいいキャンプだった。ひとりひとりの顔が分かるキャンプだった。

徳永なつ　言葉は通じなくとも村人と交流できてホントに嬉しかった。

カンパして下さった方々本当にありがとうございました。シャワー室設置に伴うソーラーシステム購入資金として使わせて頂きました。現在報告書を作成中です。今回カンパを下さった方には、完成次第お送りいたします。（劉成道）

◯今年の韓国キャンプについて

一月から行ってきました話し合い、および活動報告をします。

(1) 新参加者の参加意識を高める

ビラづくり：準備段階から韓国キャンプに参加を呼びかける用のビラの作成。大学新学期開始シーズンに照準を合わせて、参加を呼びかけるビラを作成する。

(2) 今年の韓国キャンプの目標

村にすむ人との関係を深めることを第一の目標とする。

ワーク：現在定着村は平均年齢60歳をこえた村が多数である。おそらく今年のキャンプサイトもそうであろう。その老齢化にコミットしていけるワークを主にやっていきたい。家業のお手伝い、住民の家のお掃除等。

村人との交流：レクリエーション、運動会、茶話会を行うにしても、各々の目的を考え、実践していく。お年寄りの方でも気軽に参加できるゲームや準備段階からどういった催し物をやりたいかを伝え、参加を呼びかける。

(3) 定着村とそれをとりまく社会について考える

僕達がこれまで行ってきた、たとえば道路舗装や川の堤防づくりといった土方的なワーク活動も役に立っていると思うが、定着村と定着村を取り巻く社会を結ぶきっかけになりうる活動も秘めている。その可能性を探りたい。具体的には定着村周辺にすむ人々をも招待したお祭りみたいな行事を行う。

3月20日から、劉成道と福田まやが下見に行きます。ジョナフェがキャンプ地候補としてあげているチェセンウォン、ヨンシンウォンを中心に下見を行い、一つのキャンプの目的を作り上げる為に打ち合わせを入念に行いたいと思います。

いっしょにキャンプを作っていこうではありませんか！興味のある方は、劉成道まで是非連絡下さい。

※昨年の韓国キャンプ感想文を至急藤山恭子まで送って下さい。Eメール希望の方は志賀純子までお願いします。（劉成道）

FIWC関西委員会 定例委員会報告

○NPO法人化について

現在交流の家をNPO法人化しようと考えています。交流の家を法人化することによって、ハンセン病に携わってきた人とつながりをさらに築いていくことを目的としています。現在役所に届ける定款作りを進めています。4月20日（日）14時から交流の家にて話し合いを兼ねた設立総会を行う予定です。スムーズにいけば10月頃に法人化される予定です。皆さんのご協力をお願いいたします。次回の話し合いに参加希望の方は柳川義雄までご連絡下さい。（柳川義雄）

※交流の家の建設の資料ができあがりました。交流の家に保管しています。是非見てください。（須川浩和）

○花見について

今年も毎年恒例のお花見をします皆さんふるってご参加を！！4月7日13時交流の家集合！　お酒食べ物よろしく！モトさんのおいしい手作り餃子もあるよ！（西村麻里）

○交流の家横のかま小屋改築キャンプ

ゴールデンウィークの5月3、4日の二日間、交流の家横にあるかま小屋改築キャンプを行いたいと考えています。詳細は来月の定例委員会報告に掲載します。このキャンプはFIWC関西委員会の活動オリエンテーションを兼ねます。皆さんふるってご参加を。（青山哲也）

○関東委員会からの報告

年度末報告会兼座談会

3月24日（日）早稲田大学学生会館にてFIWC関東委員会年度末報告会兼座談会を行います。座談会のテーマは「FIWC関東委員会50年の歴史とハンセン病との関わり」です。座談会のパネラーには、森元美代治・阿木幸男・菊谷節夫・平野敏彦・坂井領・中村博志の各氏をお迎えしてキャンプの思い出話をする予定です。司会は西尾雄志です。ふるってご参加下さい。

一人芝居について

5月31日（金）新宿文化センター小ホールにて結純子さんの一人芝居『地面の底が抜けたんです』上演されます。問い合わせは西尾まで。（西尾雄志）

○次回の定例会は4月20日（土）19:00〜

交流の家にて

次回定例委員会の担当は劉成道です。

今月の定例委員会担当は、藤山恭子でした。

文責は劉成道、徳永なつ、加藤佳子、西尾雄志でした。

定例委員会報告を読まれた際、質問、意見等ございましたら、劉成道、および、報告書文責担当までお願いします。

FIWC関西委員会　委員長　劉成道

FIWC関西委員会
631-0042 奈良市大倭町2-33 交流の家
2002年3月16日発行

※PDF版では、個人の電話番号などの連絡先を掲載しておりません。必要な場合は下記までメールにてお問い合わせください。

PDF版制作：茂木 亮　mog@mognet.org

モグネット
www.mognet.org
ワークキャンプの写真が満載！
ハンセン病関連の書籍も充実！
ワークキャンプ・イベント一覧アリ